

新モビリティサービス推進事業について

1. 新型輸送サービス導入支援事業（AI オンデマンド交通）

【概要】

AI オンデマンド交通における利用者登録、利用者からの予約受付、最適な運行ルート
の検索・設定・運行等の一連の流れに必要なシステムの導入支援に係る国の補助制度*を
活用し、令和6年2月から南部地域（南横山・横山校区）に新たな公共交通サービスを導入
していく。

※地域公共交通確保維持改善事業費補助金は令和4年度補正予算分

【令和5年度事業予算（案）】

<収入の部>

種 別	本年度予算額	説 明
市負担金	6,663,333	
国庫補助金（内示額）	320,000	令和4年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金 （新モビリティサービス推進事業） 補助対象経費：システム・車両搭載運行管理機器、乗降標示設置
計	6,983,333	

<支出の部>

科 目	本年度予算額	説 明
委託料	6,983,333	業務委託先：アイシン㈱
計	6,983,333	

【令和5年度事業内容】

実施項目		実施内容	
AI オンデマンド交通の導入		南部地域のまちづくりと連携した持続可能な公共交通を構築するため、オレンジバスの代替交通としてAIオンデマンド交通を導入していく。	
対象地域	実施時期	形成計画における目標との関係	事業主体
市南部地域 （南横山・横山）	R5.7～R6.3	人口に対する一般路線バス利用率5.4%以上 人口に対する地域バス利用率0.17%以上 （和泉市地域公共交通網形成計画）	市 交通事業者 地域住民

業務工程表	令和5年												令和6年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
AIオンデマンド交通システム導入及び運行支援等業務			契約締結 ★				許可申請 ●								
フェーズ				導入準備							運行実施				
(1) 車両・車載器の確保															
(2) 車両運行体制構築・認可取得															
(3) 乗降拠点の設置															
(4) 運行管理システム・運行体制構築															
(5) 利用者対応															

2. 新モビリティサービス事業計画策定支援事業

【概要】

新モビリティサービス事業計画の策定に必要な調査や、当該計画の達成状況等の評価に係る事業に国の補助制度*を活用し、阪和線西エリアにおける AI オンデマンド交通の導入とともにモビリティサービスのシームレス化を検討していく。

※地域公共交通確保維持改善事業費補助金は令和4年度補正予算分

【令和5年度事業予算（案）】

<収入の部>

種別	本年度予算額	説明
市負担金	2,422,000	
国庫補助金（内示額）	2,220,000	令和4年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（新モビリティサービス推進事業） 補助対象経費：計画策定調査や計画達成状況等に要する経費
計	4,642,000	

<支出の部>

科目	本年度予算額	説明
委託料	4,642,000	業務委託先：日本海コンサルタント株式会社
計	4,642,000	

【令和5年度事業内容】

実施項目		実施内容	
AI オンデマンド運行計画の策定		阪和線西エリアの交通不便地域における移動需要などのデータを収集分析し、AI オンデマンド交通サービスの導入に向けた計画を立案する。	
対象地域	実施時期	形成計画における目標との関係	事業主体
市北部・北西部地域 (国府・池上・信太)	R5.7～R6.3	人口に対する市内鉄道駅乗車率31.6%以上 人口に対する地域バス利用率0.17%以上 (和泉市地域公共交通網形成計画)	市 交通事業者 地域住民

業務工程表

	令和5年												令和6年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
和泉市地域公共交通計画等策定支援業務			契約締結★												
フェーズ				地域のデータ収集・分析			計画の立案			計立案策定					
(1) アンケート調査				→											
(2) ワークショップ（全3回予定）						→									
(3) 運行計画の立案				→			→			→					
(4) 地元・関係者協議				→			→			→					